

フキハ十分強勢ナルモノヲ製造シ得ルナラン

第一條 磁田ニ供スベキ磁石ハ成ル可ク強勢ニ且ツ兩極密接スルヲ要スルヲ

第二條 マーチール捲線ハ成丈長ク且ツ回數ノ多キヲ良トスルヲ

第三條 アイマチール捲線ノ太サハ成丈太ク且ツ其抵抗ノ低キヲ要スルヲ

第四條 アイマチールハ成丈十分ノ速力ニ堪ル様構造スルヲ要スルヲ

(未完)

○西字新聞抄譯

○廉價ノ練砂利 佛國巴理府ニ於テハ近來セメントヲ混セザル一種ノ練砂利ヲ使用スルノ傾向アリ其調合ハ左ノ如シ

八斗

沙砂利及ヒ細石

一斗 甚敷焼過キタル煉瓦ヲ細末ニセシモノ及ヒ灰

一斗五舛 耐水質生石灰

右ヲ能ク混和シタル後適度ニ水ヲ加ヘ通常ノ品同様ニ打上ダレバ直
チニ緊縮シ數日ヲ經レハ異常ノ強力ヲ有スルニ至ル又前記各品ノ外
セメント一斗ヲ加入スレハ今一層強大ノ力ヲ附加スベシ

前法ニ從ヒ製造セシ練砂利ヲ實用セシモノ、内ニテ最モ偉大ナルモ
ノハ長サ六拾五尺幅四拾五尺ヲ有スル三層ノ大廈ニシテ右ハ長サ貳
百尺高サ貳拾尺ノ土留壁ニテ支ヘタル築地ノ上ニ建築セリ而シテ其
全部則チ地形地下房ノ迫持天井土留壁内外ノ壁及ヒ軒蛇腹胴蛇腹縁
形軒先化粧壁椽側張出シノ手摺子等ニ至ル迄殘ラズ同品ニテ構造セ
リ右建築ニハ一本モ繼^{ツテ}キ鐵物ヲ用ヒザルノミナラズ一本タリヒ木材
ノ楣梁及ヒ柱等ハ使用セザリシナリ
本品特殊ノ效能トシテ右使用者ノ主張スル所ハ裂ケ又ハ鱗狀ニ剝脫

工 學 會 誌 第 六 十 二 卷

スルコナク且ツ各地ノ有合品ニテ製造スルヲ以テ價格ノ低廉ニ極ムルニアリ

○築造シ得ヘキ煉瓦壁ノ高サ 上等ノ石灰ト銳尖ナル沙トニテ製シタル灰泥ヲ用ヒ能ク燒ケタル上等ノ煉瓦石ニテ積ミタル壁ノ平面方一時(我が十坪七合)上壹百五拾听(我が百拾貳斤)則チ一方尺上ニハ貳拾壹万六千听(我がカ拾七万貳千八百斤)ノ重量ヲ保持スルカ故ニ最下層ノ煉瓦石ヲ破碎スル迄ニハ煉瓦壁ノ高サ一千六百尺ニ達スルヲ得ヘシ又灰泥ニ其量ノ三分之一丈ケセジントチ加入スレハ每壹方吋ノ保持カハ貳千五百听(我が貳千斤)ニ達シ壹方尺ノ全上ハ三拾六万听(我が貳拾八万八千斤)ト成ルヲ以テ最下級ノ煉瓦石ヲ破碎スル迄ニハ高サ貳千七百尺ニ及ブ可シ但シ右計算ニハ煉瓦石每立方尺ノ重量ヲ壹百三拾五听(我が百〇八斤)ト假定セリ

○最大ノ瓦斯溜

英國倫頓府ナルサウスメトロポリタンステーションヨ